

平成22年観光入込客数及び観光消費額調査結果概要

府観光課振興担当

はじめに

「観光入込客数及び観光消費額調査」は、京都府内の観光地を訪れる観光入込客数及び観光消費額の動向を把握し、観光施策の推進を図るための基礎資料とすることを目的に調査しているものです。

この調査の方法は、府内各市町村において、別表1により、観光地点を選定し、別表2により、観光地点毎の特性に応じた方法によって各地点の数値を集計し、その結果を、観光地点毎に具体名を挙げて報告するものです。（調査期間は各暦年）

（1）全体概要

平成22年は、異常気象ともいわれる夏の天候不良等の影響による減少も一部見られるものの、「京の七夕」や「京都・花灯路」等のオール京都による取組や、高速道路無料化社会実験により舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道が無料になったことで好影響を受けた市町が多いことなどにより、府内観光入込客数は、前年に比べ約266万人（3.6%）増加の約7,674万人となり、新型インフルエンザ等の影響で落ち込んだ前年から再び増加に転じました。

（表1参照）

また、京都市や近隣府県等と連携した積極的な外国人誘客の取組の効果もあり、外国人宿泊客数も前年に比べ約20万人増加し、約100万人となりました。

観光入込客数の増加等に伴い、観光消費額についても前年に比べ約406億円（6.2%）増加の約6,963億円となりました。

（2）地域別増減要因（推定）

〈京都市域〉（増加）

「京の七夕」や「京都・花灯路」等のオール京都による取組や、国のビジット・ジャパン事業と連携した外国人観光客の積極的な誘致を

行った結果、全国的な「幕末ブーム」の追い風もあり、前年の世界的な景気低迷や新型インフルエンザの影響から着実に回復し、入込客は前年比105.7%となりました。

〈乙訓・山城地域〉（減少）

前年に休止したイベントの例年通りの開催などにより、一部増加している施設がみられるものの、施設の閉鎖や異常気象ともいわれる夏の天候不良の影響などにより、地域全体として減少。入込客は前年比97.2%となりました。

〈南丹地域〉（減少）

高速道路無料化社会実験により舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道が無料になったことを受け、特に京阪神地域からの観光客が減少したこと、異常気象ともいわれる天候不良の影響などにより、地域全体として減少。入込客は前年比99.3%となりました。

〈中丹地域〉（増加）

高速道路無料化社会実験により、多くの施設で前年を上回る入込客数となったことや、福知山市動物園が「ウリ坊とみわちゃん」の全国的な人気により前年の約3倍の入園者になったことなどにより、地域全体として増加。入込客は前年比110.1%となりました。

〈丹後地域〉（増加）

高速道路無料化社会実験により、一部入込客数が減少した施設があるものの、多くの施設では入込客数が前年を上回る好影響を受けたことや、夏の猛暑により海水浴客が増加したことなどにより、地域全体として増加。入込客は前年比102.3%となりました。

別表1 観光地点の分類

大分類	中分類	小分類	大分類	中分類	小分類
1) 学ぶ (見る・体験する)	1. 自然	1 山岳 2 高原 3 湖沼 4 河川景観 5 海岸景観 6 海中公園 7 その他特殊地形	2) 遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	4. スポーツ・レクリエーション施設	24 ゴルフ場 25 スキー場 26 テニス場 27 アイススケート場 28 サイクリングコース 29 ハイキングコース 30 キャンプ場 31 自然歩道・自然研究路 32 海水浴場 33 マリーナ・ヨットハーバー 34 大規模公園 35 レジャーランド・テーマパーク 36 複合的スポーツリゾート施設 37 その他スポーツ・レクリエーション施設 38 温泉 39 その他入浴施設
	2. 文化・歴史	8 城郭 9 神社・仏閣 10 庭園 11 町並み 12 旧街道 13 史跡 14 博物館 15 美術館 16 動・植物園 17 水族館 18 その他建造物		5. 買物	40 ショッピング店・ショッピング街 41 朝市・市場 42 郷土料理店・レストラン
	3. 産業観光	19 観光農林業 20 観光牧場 21 観光漁業 22 伝統工芸 23 その他産業観光施設	3) 触れ合う (交流する)	6. 行・祭事	43 行・祭事 44 郷土芸能 45 地域風俗
				7. イベント	46 博覧会 47 コンベンション 48 その他イベント

別表2 観光入込客数及び観光消費額に係る調査方法一覧

○観光入込客数 観光地点の性格に応じ選択調査を行い、全体の観光入込客数を把握し、標本調査等により、府内・府外客比を設定し人数を推計すること。又は、管理者等への聞き取りにより状況を調査すること。

区分	調査選択の基準	調査名	調査地点	調査項目等	調査方法の概要
観光入込客数	① 観光地点ごとの入込客数が確実に把握できる場合に選択すること	カウント調査	観光地点の入口	入場者の総数	調査員、又は当該観光地における関係事業所の協力により全数を調査する。
		標本調査	観光地点の入口	府内・府外比率	調査員、又は当該観光地点における関係事業所の協力により、直接聞き取り調査、又はアンケート調査を行う。
	② ①の調査方法が適しない場合に選択すること	滞留調査	観光地点	当該観光地点における滞留者の全数	調査員又は当該観光地点における関係事業所等の協力により、人海方式、写真撮影方式等をもって滞留者数を把握し、全来訪者数を推定する。
		標本調査	観光地点	①の標本調査と同じ	①の標本調査と同じ
	③ 観光資源の管理者等に対する聞き取り等が適する場合に選択すること	聞き取り調査	—	当該観光地点における入込客数及び府内・府外比率	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。
宿泊客数	必須調査	聞き取り調査	宿泊施設 ・旅館、ホテル、民宿 ・公的施設、その他(キャンプ場)等	調査地点における宿泊者数	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。
消費額	必須調査	聞き取り調査	消費額(A) 観光地点及びその周辺に立地し、観光客による消費があると思われる事業所(観光施設、みやげもの店等) 消費額(B) 観光客による消費があると思われる宿泊施設	観光客による売り上げ等	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。

表1 平成22年観光入込客数及び観光消費額一覽

(単位：人、千円、%)

地 域	市町村名	観光入込客数				観光消費額			
		22年	21年	増 減	対前年比	22年	21年	増 減	対前年比
京都市		49,555,000	46,896,000	2,659,000	105.7%	649,154,000	608,808,000	40,346,000	106.6%
乙訓	向日市	231,768	196,722	35,046	117.8%	50,436	30,468	19,968	165.5%
	長岡京市	1,274,028	1,295,479	△ 21,451	98.3%	510,838	520,518	△ 9,680	98.1%
	大山崎町	417,406	452,919	△ 35,513	92.2%	105,540	125,998	△ 20,458	83.8%
	小 計	1,923,202	1,945,120	△ 21,918	98.9%	666,814	676,984	△ 10,170	98.5%
山城	宇治市	5,110,783	5,008,975	101,808	102.0%	6,669,066	6,639,645	29,421	100.4%
	城陽市	1,023,917	1,119,381	△ 95,464	91.5%	1,874,325	1,848,954	25,371	101.4%
	久御山町	58,315	57,946	369	100.6%	0	0	0	0.0%
	八幡市	1,830,970	1,951,304	△ 120,334	93.8%	404,795	439,087	△ 34,292	92.2%
	京田辺市	211,780	372,066	△ 160,286	56.9%	659,186	983,907	△ 324,721	67.0%
	井手町	331,561	272,121	59,440	121.8%	93,166	52,496	40,670	177.5%
	宇治田原町	112,094	43,877	68,217	255.5%	97,911	34,695	63,216	282.2%
	木津川市	1,004,651	890,861	113,790	112.8%	2,058,206	2,235,531	△ 177,325	92.1%
	笠置町	312,017	322,165	△ 10,148	96.9%	536,798	531,730	5,068	101.0%
	和束町	46,455	63,313	△ 16,858	73.4%	36,755	44,353	△ 7,598	82.9%
	精華町	597,061	889,047	△ 291,986	67.2%	169,774	149,977	19,797	113.2%
	南山城村	281,041	280,354	687	100.2%	1,274,184	1,275,026	△ 842	99.9%
	小 計	10,920,645	11,271,410	△ 350,765	96.9%	13,874,166	14,235,401	△ 361,235	97.5%
	南丹	亀岡市	2,136,021	2,194,457	△ 58,436	97.3%	6,038,659	5,694,442	344,217
南丹市		1,744,839	1,790,342	△ 45,503	97.5%	2,358,940	2,078,834	280,106	113.5%
京丹波町		1,826,093	1,760,962	65,131	103.7%	1,807,520	1,849,697	△ 42,177	97.7%
小 計		5,706,953	5,745,761	△ 38,808	99.3%	10,205,119	9,622,973	582,146	106.0%
中丹	綾部市	443,559	422,740	20,819	104.9%	715,776	718,370	△ 2,594	99.6%
	福知山市	1,206,060	1,044,946	161,114	115.4%	2,762,648	2,797,328	△ 34,680	98.8%
	舞鶴市	1,511,683	1,403,511	108,172	107.7%	2,247,671	2,195,439	52,232	102.4%
	小 計	3,161,302	2,871,197	290,105	110.1%	5,726,095	5,711,137	14,958	100.3%
丹後	宮津市	2,784,700	2,708,300	76,400	102.8%	8,889,525	8,399,772	489,753	105.8%
	与謝野町	654,757	696,913	△ 42,156	94.0%	538,404	563,869	△ 25,465	95.5%
	伊根町	237,167	221,846	15,321	106.9%	849,916	827,329	22,587	102.7%
	京丹後市	1,797,495	1,721,865	75,630	104.4%	6,444,950	6,893,400	△ 448,450	93.5%
小 計	5,474,119	5,348,924	125,195	102.3%	16,722,795	16,684,370	38,425	100.2%	
京都市以外		27,186,221	27,182,412	3,809	100.0%	47,194,989	46,930,865	264,124	100.6%
合 計		76,741,221	74,078,412	2,662,809	103.6%	696,348,989	655,738,865	40,610,124	106.2%

表2 府内観光地入込客数ランキング

①京都市ベスト20 (京都市除く)

(単位：人)

②京都市ベスト10

順位		観光地点名	所在市町村	入込数		順位		観光地点名
22年	21年			22年	21年	22年	21年	
1位	1位	天橋立	宮津市	1,776,400	1,720,900	1位	1位	清水寺
2位	2位	山城総合運動公園「太陽が丘」	宇治市	1,257,650	1,187,000	2位	2位	嵐山
3位	3位	石清水八幡宮	八幡市	1,100,000	1,150,000	3位	3位	金閣寺
4位	4位	トロッコ列車	亀岡市	896,127	869,799	4位	6位	二条城
5位	5位	道の駅「和」	京丹波町	802,518	754,067	5位	4位	銀閣寺
6位	8位	道の駅「舞鶴港とれとれセンター」	舞鶴市	702,503	657,407	6位	5位	南禅寺
7位	6位	長岡天満宮	長岡京市	696,000	675,000	7位	7位	八坂神社
8位	7位	府立宇治公園	宇治市	635,000	670,300	8位	8位	高台寺
9位	9位	けいはんな記念公園	精華町	562,835	592,539	9位	10位	平安神宮
10位	10位	丹波自然運動公園	京丹波町	525,007	479,374	10位	9位	嵯峨野
11位	12位	スプリングスひよし	南丹市	375,203	343,005			
12位	11位	宇治神社	宇治市	356,000	362,000			
13位	14位	淀川河川公園背割堤地区	八幡市	290,980	291,416			
14位	13位	道の駅「シルクのまちかや」	与謝野町	281,210	306,998			
15位	17位	宮津市街地	宮津市	278,400	267,400			
16位	-	栗田半島	宮津市	265,200	200,300			
17位	15位	るり溪	南丹市	250,939	278,351			
18位	16位	保津川下り	亀岡市	248,097	268,810			
19位	-	丹後由良	宮津市	207,400	201,700			
20位	20位	三室戸寺	宇治市	202,339	255,929			

表3 観光入込客数及び観光消費額の年次推移

(単位：人、千円、%)

年 次	観光入込客数	前年比	観光消費額	前年比
昭和44年	36,273,000	-	未調査	-
45年	42,420,000	116.9%	未調査	-
46年	42,883,000	101.1%	未調査	-
47年	46,187,000	107.7%	未調査	-
48年	49,378,000	106.9%	未調査	-
49年	50,618,000	102.5%	未調査	-
50年	50,168,000	99.1%	未調査	-
51年	50,370,000	100.4%	未調査	-
52年	51,029,000	101.3%	未調査	-
53年	51,966,184	101.8%	383,984,834	-
54年	50,886,545	97.9%	442,747,152	115.3%
55年	51,009,313	100.2%	465,911,651	105.2%
56年	53,115,789	104.1%	未調査	-
57年	51,008,800	96.0%	480,024,219	-
58年	51,561,075	101.1%	462,921,729	96.4%
59年	53,525,539	103.8%	483,022,988	104.3%
60年	52,904,389	98.8%	478,757,560	99.1%
61年	51,679,953	97.7%	449,914,400	94.0%
62年	53,614,650	103.7%	470,289,852	104.5%
63年	54,816,287	102.2%	510,476,489	108.5%
平成元年	55,635,207	101.5%	528,133,333	103.5%
2年	58,427,992	105.0%	564,629,504	106.9%
3年	58,332,193	99.8%	555,672,580	98.4%
4年	57,382,518	98.4%	540,543,205	97.3%
5年	57,084,297	99.5%	526,880,573	97.5%
6年	58,905,991	103.2%	568,074,987	107.8%
7年	54,183,065	92.0%	469,006,014	82.6%
8年	56,530,706	104.3%	499,087,186	106.4%
9年	58,160,820	102.9%	508,518,258	101.9%
10年	60,302,849	103.7%	526,359,579	103.5%
11年	61,025,504	101.2%	515,259,861	97.9%
12年	62,860,071	103.0%	488,899,485	94.9%
13年	63,955,367	101.7%	493,328,527	100.9%
14年	65,216,048	102.0%	491,953,407	99.7%
15年	67,034,007	102.8%	526,275,789	107.0%
16年	68,655,506	102.4%	579,549,259	110.1%
17年	70,878,434	103.2%	640,907,843	110.6%
18年	72,603,813	102.4%	683,440,181	106.6%
19年	74,620,334	102.8%	697,015,255	102.0%
20年	77,991,314	104.5%	706,258,968	101.3%
21年	74,078,412	95.0%	655,738,865	92.8%
22年	76,741,221	103.6%	696,348,989	106.2%

用語の定義

観光

余暇時間の中で、その者の居住範囲の内外、あるいは外出距離の遠近にかかわらず、日常生活圏を離れて行う様々な活動であって、触れ合い、学び、遊ぶことを目的とするものをいう。

観光地点

観覧・遊覧施設、海水浴場、観光レクリエーション施設を有する場所・施設並びに単独の施設及び面的に広がりのある場所をいう。

観光客

日常生活圏を離れ、「観光」の諸活動目的で観光地点を訪れた者及び他の用務と観光の目的を兼ねた者とする。

観光消費額

観光客により旅行・滞在中に観光地点、宿泊施設等において、なされる飲食、娯楽、移動、土産物購入等に要した費用の総額をいう。